

# 福祉推進会だより

富士駅南福祉推進会  
2022年度-第2号  
発行責任者 稲葉 久利  
編集責任者 長谷川 恵  
連絡先:0545-64-8443

## 合言葉はノーマライゼーション

### 助け合い支え合うことが

# 地域の皆の幸せに

「福祉」は、「福」も「祉」も「幸せ」という意味のようです。地域において「みんなが幸せになる」ことが理想であり、福祉推進会会員の目標です。



住民同士が「ともに助け合い支えあう」ことができれば地域住民「みんなが幸せになる」ことができると思います。最も求められている課題は、「福祉と防災（防犯を含む）」と言われております。各区において、区民一人ひとりが果たして幸せに暮らしておられるのか？もしもの時、一人も取りこぼすことなく救済できるのか？

区長を中心にしたこの課題解決に皆で取り組んでいただきたいと思います。

会長 稲葉久利

## 高齢者にプレゼント

昨年三月、福祉推進会より見守り対象になつて一人暮らしの高齢者の皆様にプレゼントをお渡ししました。今年は、見守り対象者の方々に各

より追加された方にもプレゼントをお渡しする予定です。なお、七十七才以上の方で、見守り活動に興味を持たれた方は、各地区の区長や福祉推進員とご連絡ください。



## 竹の子Xmas



プレゼントをお渡しする稲葉会長

指定就労継続支援事業所「竹の子」と福祉推進会は「福祉フェスティバル」「竹の子まつり」などで1年を通じて交流しています。コロナ禍でなかなか以前のような交流ができなくなりましたが、今年度も12月23日に稲葉会長がクリスマスプレゼントをお届けしました。

### 隣人への無関心と絆の弱まり

## 高齢者の孤立化進む

昨年十二月八日、駅南まちづくりセンターに、高齢者支援課の川村統括主幹を講師に迎え「富士市の高齢

者の現状を踏まえた地域福祉の大切さ」について福祉講演会を開催しました。

講演会には、他地区の福祉推進会会長など、約六〇名が参加し盛会でした。

地域福祉とは、地域に暮らす全ての人達が安心して自分らしい生活を実現するため、一人ひとりが協力し合い支えあうことです。

近年は隣人への関心が薄れ、絆も弱くなっています。これは高齢者の増加に伴つ

### 講演会の模様



様々な問題にもつながっており、地域の誰にも気付かれないまま高齢者の孤立化が進んでいるようです。不安を抱える高齢者の課題は、地域の方々の力が不可欠であり、地域でできることは地域で解決していくことが大切であるということ学びました。



# 《特集》 施設見学



## 編集後記

